

# 高温にも強いブラッドオレンジの導入

愛媛県

愛媛県



ココが  
適応!

地球温暖化により平均気温が1℃上昇する中、柑橘の周年供給を支える品種の一つとして、高温に強いブラッドオレンジを導入

主な関連分野

農業・林業・水産業



## 地方創生×適応の視点

### 気候変動による影響／地域課題

- 年平均気温が上昇し、鹿児島県やイタリアのシチリア地域の気温と同等に
- 平均気温の上昇による温州みかんの高温障害の多発



### 解決に向けた取組

- 夏場の高温にも強いブラッドオレンジ(タロッコ、モロ)の導入



### 取組の効果／期待される効果

- 新たな特産品の産出による農業の活性化
- 愛媛県産ブラッドオレンジのブランド化と6次産業化による関連産業の振興
- 農業・農村の持続的な発展と次世代への継承

## 取組概要

温州みかんでは高温障害が多発する一方、中晩柑※への低温の影響が軽減

イタリア原産の  
ブラッドオレンジ  
の導入



- 平均気温の上昇により低温の影響が軽減し栽培可能に
- 宇和島市周辺は高品質果実生産に適した良好な日照量が期待

栽培農家や加工業者で構成する組織を立ち上げ

県、宇和島市、研究機関等と連携し、貯蔵を含む生産技術や高鮮度加工技術の確立、消費者・市場へのPR活動等を実施

10年間で日本初の産地化(売上1億円)達成!

## ブラッドオレンジ

- イタリア原産のオレンジで鮮やかな赤い果肉が特徴
- 味・香りに優れ、加工用としても利用価値が高い
- 健康機能性成分(アントシアニン、ビタミン)が豊富
- 愛媛県は日本初にして日本一のブラッドオレンジの産地



※ 温州みかん以外の主に1月以降に収穫期を迎える柑橘類の総称

- 年平均気温が100年間で約1℃上昇
- 温州みかんでは高温障害が多発する一方、中晩柑への低温の影響が軽減

かつてのポンカン産地の鹿児島県や地中海性気候のイタリア・シチリア地域の気温と同等に

## 地球温暖化を逆手に取った イタリア原産のブラッドオレンジの導入

栽培農家で組織する「JAえひめ南ブラッドオレンジ栽培部会」と加工業者で組織する「加工研究協議会」を立ち上げ

- 県、宇和島市、研究機関等と連携した研究・PRを実施
  - ✓ 実証圃場等における試験による貯蔵を含む生産技術の確立
  - ✓ 機能性成分を維持した加工品製作
  - ✓ フェアの開催や東京での販促活動など消費者・市場へのPR



- 以前は冬季に果実の凍害が発生 ⇒ 平均気温の上昇により**低温の影響が軽減**、栽培可能に
- 宇和島市は宇和海からの照り返し等の、高品質な果実が生産できる**良好な日照量が期待**できる

特色の濃い赤色が安定的に発現せず販売額が伸び悩み

## 「宇和島・ブラッドオレンジ 生産加工推進コンソーシアム」設立 (農林水産省「地域コンソーシアム支援事業」を活用)

- 栽培部会、JA、自治体、食品業者等で構成
- 果実の赤色発現安定化・減農薬栽培等の技術実証、京浜方面での販路拡大等の取組を実施

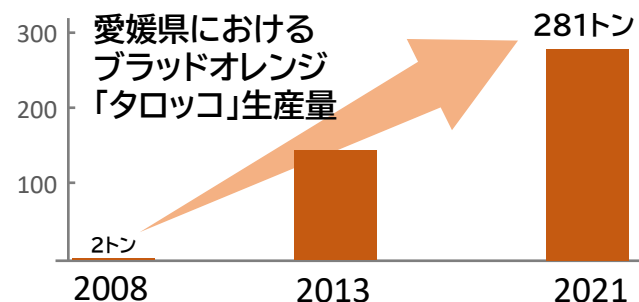
アントシアニン  
(赤色)増強栽培  
技術の確立

貯蔵による着色  
促進・長期供給  
技術確立

高鮮度加工  
技術の確立

消費者・市場へ  
のPR活動及び  
動向調査の実施

10年で日本初の産地化(売上1億円)達成！



(出典)

- 愛媛県南予地方局産業振興課「普及だより」(平成29年3月)
- 愛媛県ウェブページ「かんきつ類の統計」
- 愛媛県農林水産研究所果樹研究センター「愛媛果研ニュース No.26 平成20年12月」
- 愛媛大学「柑橘シンポジウム2022」愛媛県農林水産研究所果樹研究センターみかん研究所発表資料「愛媛県におけるかんきつ育種の実績と課題」
- 第2回気候変動適応中国四国広域協議会(令和元年7月25日)愛媛県環境政策課発表資料「愛媛県の適応策について」
- 農林水産省「H26地域コンソーシアム支援事業取組事例集」(平成26年12月24日現在)
- 農林水産省「平成25年地球温暖化影響調査レポート」(平成26年7月)

- 農家経営の安定化